



筑後市地域自立支援協議会

生活部会

令和4年5月19日（木）

Zoom開催

テーマ

SNSを使った情報発信について

SNSを使って、利用者が楽しいと思ってくれるような事業所の情報やイベントを手軽に発信する方法を学びたい！との意見から、今日は先進的な取り組みをされてある高砂市障がい者自立支援協議会事務局金鹿様に講演をして頂き、その後、生活部会の中からすでに活用している3事業所に取り組み事例を発表してもらいました！

講演内容

- SNSを始めたきっかけ
- ホームページとSNSの違い
- 用途に応じたSNSの活用
- 活用テクニック
- 周囲の反応

高砂市障がい者自立支援協議会事務局

各SNSによって特徴が違うので、自分たちが発信したいものに合ったSNSを活用することが重要！！



事業所の活動内容、写真の投稿などを、ホームページに加えて、スマホ用のGoogleサイト、LINE公式アカウント、ツイッター、フェイスブックに投稿している。地域の方に向けて、災害時は避難所になることなどを発信したい。
(年輪の園)

【参加事業所】

年輪の園、浩明寮、植田病院、プラムの小径、あいあいほがらかホーム（桜園）、プラムちくご、心の花筑後市手をつなぐ育成会、自立生活センターちくごわかたけ作業所、筑後市ホームヘルプ、赤坂園訪問看護つなぐ、筑後市社会福祉協議会、ちくたくネット筑後市役所福祉課、事務局

17事業所 20名参加

ホームページを新しくしてスマホや携帯からでも見れるようにした。フェイスブック、インスタを活用して、利用者目線での写真をアップしている。SNSは拡散性が高いので、個人特定などに気をつけて利用している。
(わかたけ作業所)



インスタグラムで広報活動を行っている。事業所の紹介、精神科の偏見やためらいをなくし、利用者が参加できるようにしている。
(訪問看護心の花)

まとめ

オンラインで開催したことで、今回ホームページやSNSを使って、積極的に情報発信をしている兵庫県高砂市の協議会の方より、SNSの活用術について講演をして頂くことができました。

今日学んだテクニックを活かして生活部会内で引き続き取り組んで行きたいと思っております。